

教育福祉常任委員会会議記録

1. 期 日 平成 29 年 11 月 22 日(水) 開会 9 時 30 分
閉会 10 時 31 分
2. 場 所 第 1 委員会室
3. 付議事件
- ・子どもも大人も輝く(仮称)心身きらり条例の制定について
 - ・地域と学校のあり方について
 - ・事業効果の検討について
- 社会福祉関係事業、学童保育所維持管理経費、健康づくり・未病改善事業
4. 出席者 前田委員長 一石副委員長 小笠原委員 露木委員 渡辺委員 根岸委員
添田委員
傍聴議員 0 名
一般傍聴者 0 名
議会事務局 3 名(局長、庶務課長、主任主事)
5. 経 過

・子どもも大人も輝く(仮称)心身きらり条例の制定について

委員長 継続調査でもあった、子どもも大人も輝く(仮称)心身きらり条例の制定について 9 月議会後に健康福祉部と意見交換会を持ち、案を健康福祉部に出した。関係機関と調整後に町民の方に意見募集していきたいがよろしいか。

渡辺 今後、医師会との調整が行われるということだが、年度内の可決を目指していた条例であり、スケジュール的には問題ないか。

委員長 3 月議会での上程を目指している。

添田 国民健康保険で制度が変わってきており、保険者は町だが、主体は県になる。その中で保険者支援制度というものがあり、それぞれの自治体が健康づくりに積極的な姿勢を示した場合になんらかの補助金を渡すという制度がある。その制度の項目の中で、この健康づくりに関して整合性が取れるものがあるのか、一度確認したらいかがか。

委員長 健康福祉部に確認する。

添田 リストの案は、既に厚生労働省でできている。それと比べて追加することが出るかもしれない。後で改正すればいいのかもしれないが、3 月の上程であれば一度確認しておいた方がよい。

委員長 健康福祉部と確認して皆さまにお諮りする。条例制定について他にないか。

(挙手なし)

・地域と学校のあり方について

委員長 12月議会後にこれから始まるコミュニティスクール化による学校運営と地域の関わりについてを継続調査としたいがいかがか。

(「異議なしと」の声あり)

・事業効果の検討について

社会福祉関係事業、学童保育所維持管理経費、健康づくり・未病改善事業

委員長 事業効果の検討について、各グループより発表をお願いします。社会福祉関係事業について報告願う。

添田 (資料「事業名：社会福祉関係事業」に基づき説明)

渡辺 事業効果評価シートの事業名が抜けている。

委員長 追加する。

添田 事業効果評価シートについて説明を省いたが、この評価シートに基づき、総合評価と提言を行っている。

庶務課長 評価シートの有効性欄に「委託事業」とあるが「補助事業」ではないか。確認をお願いします。

委員長 委託なのか補助なのかを確認して提出したいがいかがか。

(「異議なし」との声あり)

委員長 続いて、学童保育事業について報告をお願いします。

一石 (資料「平成29年度事業効果評価シート(議会用)」に基づき説明)

添田 本事業に対する提言の部分だが、語尾は「検討する」ではなく、「検討すべし」である。

小笠原 3つの小学校があるが、同じ比較はできない。偏りなく意見を聞いたのか。町民の方にご指摘いただいても問題ないか。

一石 今回の評価は、委託になって町がしっかり責任を持つということである。支援員の教育は標準化するという対策は取られているが、事業者に対しては、まだまだ対策が必要である。その部分をしっかり議論してほしいということである。各学童の特徴や、地域の資源違いはある。特に課題があるところもあるが、

他の学童との意見交換を通して向上することもできる。今回は町がしっかりと責任を持つということの提案である。

根岸 小笠原委員からの質問の件だが、最初の案では二宮学童では等、固有名詞を入れていたが、あまり細かくするのはどうかという意見もあって今の形になった。私も、小笠原委員と同様に、季節会員のことやお弁当のことは全学童に当てはまる課題ではなく引っかかっている。

一石 お弁当については、3学童一緒に対応する方向性で議論している。

渡辺 学童によっては等、多少文言を追加すればよいのではないか。

一石 それでは、評価の「その他、」の後に「学童によっては」とする。

委員長 では、ただいまの提案のように、「その他、」の後に「学童によっては」を追加することよろしいか。

（「異議なし」との声あり）

渡辺 これは感想だが、提言の最後の方が幅広い分野の提言になった。これは結局、コミュニティースクールとの関連を感じる。今後、学校と地域のあり方について検討していくが、その切り口として提供されたと感じた。

露木 評価シートの効率性について、「保育の質」と「保護者・町負担」の関連ということによいのか。分かりづらいため「」を付けた方よいのではないか。

委員長 「」を追加することよろしいか。意味合いは変わらないか。

休憩 9時54分
再開 10時10分

委員長 効率性欄については、評価は「改善の余地がある」、コメントは「保育の質の向上のために検討の余地がある」ということよろしいか。

（「異議なし」との声あり）

委員長 健康づくり事業（未病センター）について報告をお願いします。

渡辺 （資料「平成29年度事業効果評価シート（議会用）」及び「事業名：健康づくり事業（未病センター）」に基づき説明）

委員長 質問はあるか。

添田 行の頭が出ていて見栄えが悪いため、改行等した方がよいのではないか。

休憩 10時15分

再開 10 時 18 分

渡辺 文章の体裁や細かい部分は、正副委員長に一任でよろしいのでないか。

(「異議なし」との声あり)

局長 評価シートの効率欄に「保健衛生士」とあるが、そのような職責はない。また「士」という字は職種によって「師」と使い分けをしているので確認をお願いする。

委員長 確認する。

添田 資料(事業名:社会福祉関係事業)と(事業名:学童保育所事業)の評価が「改善を含め継続」と「改善を伴う継続」となっているため、どちらかに統一した方がよいと思うがいかがか。「改善を伴う継続」とする。

露木 資料(事業名:健康づくり事業(未病センター))の「訪問・利用」とあるが「利用者」でよいのではないか。

委員長 そのように修正する。

根岸 健康づくり事業の評価シートの総合評価と付帯意見欄は提言書と異なる内容になっている。他の2事業は同じ内容であるが統一しないのか。

休憩 10 時 24 分

再開 10 時 24 分

渡辺 評価シートを提言書の内容に合わせる。

庶務課長 社会福祉関係事業の評価シートの有効性欄で、ケアマネジメントとなっているためケアマネジメントに修正した方がよい。生活支援コーディネーターの前に「第1層協議体」を追加した方がよい。

休憩 10 時 26 分

再開 10 時 27 分

委員長 「第1総協議体」を追加し、「退職した後」を削除するがよろしいか。

(「異議なし」との声あり)

委員長 12月議会後の継続調査について、「子どもも大人も輝く(仮称)心身きらり条例の制定について」と「地域と学校のあり方について」の2件としたいがよろしいか。

(「異議なし」との声あり)

委員長 その他、何かあるか。

渡辺 情報の共有である。昨日、公共施設再配置・町有地有効利用の検討委員会を傍聴したが、学校の統合について活発な論議があった。委員から指摘があったのが平成30年、31年に学校の他施設との複合化という項目が入っていた。施設の面だけでは意味がなく、学校のあり方や、地域とのあり方、コミュニティースクールの問題も含めて協議が進まないのであれば、問題があるという指摘が複数の委員からあった。

閉会 10時31分